

科目名	言語と心理Ⅲ(異文化理解と教育心理)
授業の目標・ねらい	日本語教師に必要とされている心理学の用語や知識を把握し、日本語を教える際に学習効果を高める方法を考え、応用していけることを目標とします。
授業内容・授業方法	教育心理学の基本事項を踏まえ、学習者の背景、学習者の発達段階における日本語学習の特徴や、学習者の文化的背景における摩擦などの理解へと生かす方法を捉えます。学習者の戦略の把握やアドバイスへの活かし方、異文化の中での学びや生活の中で異なる文化をどのように受容したり適応したりできるか、またその際の問題点、その中での情意的な側面への気づきやサポートの仕方などを考えられる力を養います。授業は講義形式とグループワークを基本とします。
予習・復習	予習:これまでの講義の内容・用語の復習 復習: 日本語の学習活動に教育心理学の知見がどのように活かせるのか考えてください。
使用テキスト	プリント
参考書等	
講師名	横井佳代
所属	麗澤大学
研究分野	地域日本語教育・子どもの日本語教育
講師紹介	これまで、地域の日本語教育・外国人児童などに関わってきました。現在は、学習意欲や学習を阻害するもの(心理的ファクター)などに興味を 持って研究しています。